

## 江府町版コミュニティ・スクール ～令和2年4月スタート!!～

今年度4月より、江府町でもコミュニティ・スクールがスタートしました。

多様化・複雑化する社会の中で、子どもや学校が抱える課題を解決し、未来を担う子ども達が豊かに成長していくためには、学校だけでなく、社会総がかりでの教育を進めることが不可欠な時代になってきています。それを実現するための仕組みがコミュニティ・スクールです。

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことを言います。江府町では、小・中学校合同の1つの協議会とし、9年間子ども達を町全体で見守り育てていく形としました。

今年度の「江府町学校運営協議会」の委員のみなさんは、以下の通りです。

	氏名(敬称略)	所属
1	井上 廉女	地域代表(江尾地区)
2	小椋 和美	地域代表(米沢地区)
3	井上 裕吉(副会長)	地域代表(明倫地区)
4	宮本 正啓(会長)	地域代表(俣野地区)
5	高津 亮二	江府町青年団
6	遠藤 真吾	江府町観光協会
7	船越 寛明	青少年育成江府町民会議
8	藤原 眞輝	地域学校協働活動推進員
9	中川 敦紀	保護者代表(保育園)
10	長岡 達也	保護者代表(小学校)
11	山本 美穂	保護者代表(中学校)
12	瀬尾 美佐子	江府小学校 校長
13	竹内 貴美	江府中学校 校長

江府っ子にとって、どのような取組が子どもたちの力を伸ばし育てることになるのか、委員のみなさんに「熟議」いただいているところです。

### 学校校運営協議会の機能

コミュニティ・スクールは、学校運営や学校の課題に対して、保護者や地域住民のみなさんが参加できる仕組みです。

そのため、学校運協議会は以下のような機能を持っています。

#### 学校運営協議会の主な3つの機能

- 校長が作成する学校運営の**基本方針**を承認する。
- 学校運営**について、教育委員会又は校長に**意見**を述べるができる。
- 教職員の任用**に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に**意見**を述べるができる。

これまで、3回会議を開催してきましたが、第1回では、この3つの機能の1つである「校長が作成する学校運営の基本方針の承認」を行いました。江府小・江府中それぞれの校長先生が今年度の学校経営方針を説明し、委員のみなさんに承認いただきました。

また、本町の学校運営協議会には、学校運営について評価する機能もあります。学校経営方針がどの程度達成されたのかということも、年度末に委員のみなさんに協議いただく予定です。

### 「めざす子ども像」に近づくために

江府町学校運営協議会では、「めざす子ども像」を以下のように設定しています。

#### 【めざす子ども像】

- ふるさとに夢を描き、  
まち・ひと・みらいとつながる江府っ子
- 思いやりと優しさを持ち、  
明るい笑顔で人とかわれる子
  - たくましくしなやかな心と体を持ち、  
のびのびと自己を表現できる子
  - ふるさとの自然と文化を愛し、  
ふるさとを大切にする子

第2回、第3回の会議では、めざす子ども像に近づくために、地域と学校がどのように手を組んでいくとよいのか、具体的な取組について話し合われました。

江府町学校運営協議会では、以下の部会を組織し、委員のみなさんにいずれかの部会に所属いただいています。

## 部会組織

### ○学習・行事支援部会

学校の学習・行事を支援します。

### ○健全育成部会

生活習慣・家庭教育向上の取り組みを行います。

### ○地域活性化部会

地域の活性化につながる取り組みを行います。

会議では部会協議の時間を設け、それぞれの部会で、どのような活動ができそうかということについて話し合いが進められました。



第2回、第3回ともに部会協議の時間がありましたが、3つの部会のいずれも熱心に話し合いが行われ、これからどんなことをどんなふうに進めていくとよいかというアイデアをたくさん出していただきました。部会での話し合いの後に行われた全体会議でも、具体的な方法や改善策など、様々な意見が交わされました。

いろいろな意見が出された中で、今後取り組んでい

くことが決まったアイデアが以下の通りです。

### ○学習行事支援部会

地域の方と一緒に野菜作りをして交流しよう。

### ○健全育成部会

町全体であいさつ・見守り運動を進めよう。

### ○地域活性化部会

郷土芸能の「下蚊屋荒神神楽」を子どもたちに知ってもらおう。

このうち、「下蚊屋荒神神楽」については、新型コロナウイルス感染症のこともあり、来年度の実施に向けて検討を進めていくことになりました。

残る「野菜作りによる地域との交流」「あいさつ・見守り運動」については、今年度の取り組みとして、進めていくことになりました。

## 「奥大山大根クラブ活動」始まる

野菜作り交流は、早速活動がスタートしました。ネーミングも「奥大山大根クラブ」と命名。学校運営協議会会長の宮本さんが、江府小の学校農園を耕し、畝をつくっていただきました。また、5・6年生の有志も作業を手伝い、準備を進めました。

10月6日(火)、奥大山大根クラブの第1回活動として、大根の種まきをしました。初めての試みではありましたが、地域の方も参加していただき、たくさん子ども達が、楽しく大根の種まきを行いました。



この活動をきっかけに、地域と学校がより身近になり、学校支援の輪が広がればと思います。

奥大山大根クラブは、今後も間引き・収穫などの活動を予定しています。みなさんの積極的な参加をお願いします。

## あいさつ・見守り活動も実施予定

学校運営協議会では、「あいさつ・見守り活動」も計画。詳細は改めてご紹介しますが、実施の際は、町民のみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。